

坂越中学校

学校だより

潮流

10月号

2010. 10. 1



行事予定

すがすがしい季節

9月に入り残暑厳しい猛暑が続く中、9月11日（土）体育祭が行われました。その中で、皆さんは、どの演技にも「集中」し「輝いた目」で、「クラスみんなの力」「自分の今まで培ってきた力」を信じ、立派に取り組み、すばらしい演技をみせてくれました。皆さんの躍動感あふれる姿は私たちに感動を与えてくれました。さすが坂中生です。

ところで、10月を迎えますが、良い季節だと思いませんか。私はこの月が1年の中で、一番過ごしやすい時期だと思っています。暑さも寒さもほどほどで、湿度が低く、すがすがしい晴天の日が多いように思います。

実は1964年に、アジアで始めて開かれた「東京オリンピックの開会式」が10月10日に行われました。この日は、統計的に見て、晴れになる確率が高かったそうです。そういう晴れの「特異日」を選んで決めたそうです。

このオリンピックの日は勿論晴天になりました。（私は、このオリンピックを「カラーテレビ」で見て、これが「総天然色か」と思い、感動したことを思い出しました。（当時はカラーテレビが普及し始めた頃でしたから）そんな晴れの「特異日」が10月16日頃、23日頃にもあるそうです。本当に気持ちいい晴天の日が多くあります。

でも最近では、地球の温暖化の影響で、地球規模の対流現象が変化し、少しずつ「特異日」は変動しつつあるそうです。

また、旧暦で10月のことを「神無月（かんなづき）」とも言います。日本中の神様が「出雲の国」に集まって会議を開くそうです。そのため、他の国の神様が居なくなってしまうことから、「神無月」と呼ばれています。神様の集まる出雲の国は、神様がいますので、「神在月（かみありづき）」と言うそうです。その神様の会議の内容は、一年間の自分の国の出来事を報告したり、来年の予定を打ち合わせをしたりするそうです。（いろいろな説があります）

秋にはいろんな秋があります。芸術の秋、読書の秋、スポーツの秋、味覚の秋、行楽の秋などたくさんあります。こんなに、いろんな秋があるのは1年中で最も過ごしやすく、いろんな事ができそうで、おいしい物も沢山あり、楽しみの多い季節ということでしょう。また、丹精込めて育てた稲穂が実り、お米の収穫がある「実りの秋」でもあります。それを祝うお祭りもたくさんあります。

こうして考えてみると、10月は、湿度が低く、晴天の日が多く、〇〇の秋と言われるように生活が快適で、楽しみが多い月です。

そこで皆さんはこんな良い季節をどのように過ごしますか……。

学校では、二学期を、「充実期」とよく言います。この気候のよい季節に、楽しみながらも、自分を磨いてください。

さあ 坂中生 頑張れよ！

学校長 山根 英樹

- | | |
|-------|------------------------------|
| 1（金） | 3年生習熟度テスト |
| 2（土） | 市新人戦 |
| 3（日） | 市新人戦
高雄小運動会・和太鼓部参加 |
| 4（月） | 生徒集会
赤穂高校オープンハイスクール |
| 5（火） | 相生高校オープンハイスクール
市新人戦（野球決勝） |
| 6（水） | トライやる・ウィーク保護者説明会
事前訪問 |
| 7（木） | 事前訪問予備日 |
| 8（金） | 人権教育研究会・学校訪問 |
| 12（火） | 中間考査 |
| 13（水） | 中間考査
市連合音楽会 |
| 14（木） | 学校保健委員会&健康フォーラム |
| 16（土） | 西播新人戦・市総体駅伝 |
| 17（日） | 西播新人戦 |
| 18（月） | トライやる・ウィーク（～22日） |
| 20（水） | 市中学校・学校防犯対策委員会 |
| 25（月） | 生徒集会・職員会議 |
| 26（火） | 専門委員会 |
| 28（木） | 1年生わくわくオーケストラ |
| 29（金） | 高雄地区ふるさとまつり作品搬入 |
| 31（日） | 高雄地区ふるさとまつり |

- | | |
|----------|---------|
| 11／12（金） | 合唱コンクール |
| 20（土） | 文化祭 |
| 24（水） | 3年進路説明会 |
| 29（月） | ～期末考査 |



駆け抜けろ！ 我々が築く 勝利の架け橋

9月11日(土)、平成22年度の体育祭が行われました。夏休み返上で生徒会役員の人たちが計画、準備を進めてくれたおかげで、8月22日の登校日には拡大中央委員会で原案がおろされ、9月1日からすぐに取り組みが始まりました。

練習中の天気にも恵まれ(かなり暑すぎましたが・・・)、9日の予行を経て、無事11日を迎えることができました。練習・本番を通して、大きなケガもなく、短時間の練習期間でしたが、能率よくできたのではないかと思います。

練習中の課題がなかったわけではありませんが、各クラスで反省したことを次の合唱コンクールや文化祭などの行事ではしっかり生かしてもらいたいと思います。何よりも本番でのみんなの素敵な「顔」が、頑張った証あかしだと思います。みんなで頑張ったことというのは、一人で頑張ったことよりも感動は大きいですね。

★達成感 100 %！ だけど少し悔しい・・・。自分たちの実力が全て発揮できたわけではないと思う。特に悔しかったのは、大縄とムカデだった。大縄は目標は達成できたものの、自分たちの最高記録を跳べなかった。ムカデは途中でつまってしまって本当に本当に悔しかった。でも、みんなの心が1つになって、声が1つになったことはすばらしいことだと思う。思い返せば、最初の頃なんて声は小さいし、タイミングは合わないし、ぐだぐだだった。でも、着実に回数もスピードも上がっていた。私は周りの人たちと、これまで以上に励ましあい、助け合い、一致団結して頑張れたことがうれしかった。クラスの一員なんだと強く実感することができた。結果的に入賞できなかったけど、努力と頑張りは本物だし、他のクラスにだって負けないと思う。坂中で初めて本気になれた思い出を胸に刻んでおきたい。

★中学校生活最後の体育祭でした。とても一生懸命できました。大縄は、練習の時24回ぐらいだったのに、今日は33回も跳べてすごかったです。むかでも、練習では1組に負けていたのに、今日は勝てて本当によかったです。1位になったときは、みんな泣いていて、僕も泣きそうでした。今日はとてもやりがいがあった1日でした。

★一番になったのは、3-1に負けじとみんなで一生懸命やったからだと思います。3-1はいいライバルで、互いを成長させるいいクラスだなと思いました。

頑張った「顔」

今年も 保護者パワー炸裂！

★やっぱり親をなめたらあかなあーと思いました。



★閉会式で、生徒会の山本さんが泣きながらあいさつしているのを見て、それにつられて3年の女子も泣いていて、すごく感動しました。来年は僕たちが今年より感動できる体育祭を作れるよう頑張りたいです。